

# タマゴのおいしさ・峯木ラボ

(第51回)

桜の咲くよい季節になり、51号のメールマガジンを配信いたします。クロージングシンポジウムには、たくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました。

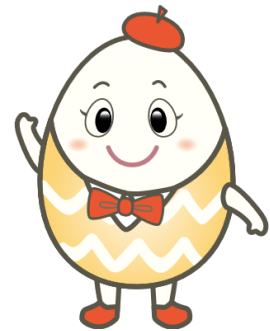
「タマゴのおいしさ研究所」は2025年4月からタマゴ科学研究会の下部組織になり、新たなスタートをきりました。(今までの[tamago-labo@tokyo-kasei.ac.jp](mailto:tamago-labo@tokyo-kasei.ac.jp)は使用できません。)

これまでと同様に、そしてこれまで以上に、タマゴのおいしさ、魅力を発信してまいります。

今回の51号では、タマゴ科学研究会事務局長の田中敏治氏から、

1. タマゴ科学研究会とは
2. タマゴのおいしさ研究所の位置づけと役割
3. タマゴのおいしさ研究所の活動と未来

について紹介してもらいます。



## 1. [タマゴ科学研究会とは](#)

<設立>

タマゴ業界では「タマゴとコレステロール」の課題に長年向き合ってきました。業界の声が届かない中、2013年に「科学的」「中立的」なタマゴ科学研究会を設立し、情報発信を開始しました。

峯木真知子先生を始めとした理事の先生方を中心に活動が開始されました。

<活動の目的>

タマゴ科学研究会の目的は4つです。「研究者の交流」「業界の発展」「消費拡大」「健康増進」です。

これを実現させるために、「タマゴシンポジウム」「学術冊子の配布」

「食育イベント展示」を中心に活動しています。

メディアからのご質問ご要望など有難い機会も頂戴しています。

一方で、基礎セミナー(本年4月24日実施)のように、直接対話する場を増やして、タマゴの魅力を伝えていきます。既存・新規の活動が融合することで、新しい役割を担っていくことにつなげていきます。理事の中では峯木真知子先生がテレビに出演し、タマゴの魅力を発信いただいています。



峯木先生はタマゴシンポジウムで2回ご講演

本研究会では、毎年タマゴシンポジウムを開催しております。第11回目にあたる今年は6月18日(水)東大弥生講堂にて開催されます。詳細は、来月号で紹介いたします。

## 2. タマゴのおいしさ研究所の位置づけと役割

### <位置づけ>

タマゴのおいしさ研究所は、情報発信機能(=下部組織)として、タマゴ科学研究会の中にあります。皆様から「タマゴのおいしさ研究所を応援します！」とご声援いただけますと有難いです。

### <役割>

これまでと同様にメールマガジンの配信、Youtube 動画“ぎゅっと！タマゴ”の公開に注力していきます。33本目の動画:かきたま汁公開中:<https://www.youtube.com/watch?v=yIyKA2jLTb0>

## 3. タマゴのおいしさ研究所の活動と未来

### <活動>

近年、タマゴを含めて食品関連の学会や研究会では、「健康」を扱うテーマが増えてきました。産官学の連携も強まり、新しい知見が広がり、皆様の健康増進に貢献していると思います。

その一方で、「おいしさ」「調理」「物性」など、食本来の意義を司るテーマが、減少してきているようにも見えています。

タマゴ科学研究会は、2013年に「健康課題」=「コレステロールに関する正しい情報発信」を中心に設立いたしました。これまでと同様に健康に向き合いながら、「おいしさ」「調理」「物性」への注力度を上げていく方針でいます。タマゴの栄養学的効果に関する海外からの論文の紹介も行っております。

### <未来>

食に関わる業界ではフードテック、アグリテックなど新しい技術で起業したスタートアップが増加しています。かつては異分野とわれてきた大学の研究や起業家も素晴らしいアイデアを具現化しようと活動が始まりました。行政の支援も始まり、注目されています。

スタートアップの動きには、遠く見た未来が近づいてくるワクワク感があります。実はこのスタートアップの新しい技術には、既存技術の進化、サポートがカギを握っています。スタートアップ各社はいずれもコア技術に特化した小さな集団でもあるため、従来の食品科学も更なる進化を遂げて新しい未来につなげていける役割を持っています。

この点で、新しい技術に合わせていくために、タマゴも「おいしさ」「調理」「物性」が更なる進化が必要で、スタートアップ側もタマゴ業界へ大きな期待を寄せています。

\*タマゴのおいしさ研究所 峯木 眞知子

〒182-0002 東京都調布市仙川町2-5-7 タマゴ科学研究会

E-mail:[info@japaneggscience.com](mailto:info@japaneggscience.com)(←質問、感想などはこちらのアドレスになります)

### タマゴ科学研究会について

科学的にタマゴをみつめ、研究者の交流の場をご提供します



ホーム  
ページ

学術情報の紹介や  
小冊子をダウンロードできます



Twitter

タマゴの最新情報を発信しています



YouTube

科学に基づいたタマゴ料理や  
正しい情報を動画で紹介します



問合せ先：タマゴ科学研究会事務局 E-mail: [info@japaneggscience.com](mailto:info@japaneggscience.com)